

## 「安定輸送・増送対策本部」の設置について

平成17年12月14日

### 1. 設置の目的

平成17年度11月までの輸送実績は、地震・台風などの自然災害の影響等により、計画を大きく下回りました。災害や人身事故等の輸送障害による列車の遅延・運休を余儀なくされ、定時性・安定性が損なわれたため、信頼感が低下したことが大きく影響しています。

本年度スタートした新中期経営計画「ニューストリーム2007」では、モーダルシフトの積極的な担い手としての使命を前面に大きく打ち出しました。しかし、昨今における地球環境問題など、鉄道貨物輸送への期待の高まりにもかかわらず、輸送の信頼感の低下のため、当初計画から大きな乖離が生じています。信頼される輸送モードとして、定時性・安定性の確保は最も重要な要件であり、今年度の残る4ヶ月の間、全社を挙げて安全・安定輸送に万全を期すとともに、ピーク需要への対応強化などの増送対策を実施するため下記対策本部を設置しました。

### 2. 組織体制

- ・ 名称 「安定輸送・増送対策本部」
- ・ 本部長 小林代表取締役専務（ロジスティクス本部長）
- ・ 副本部長 宮澤取締役（ロジスティクス本部副本部長）  
杉野執行役員（営業部長）

### 3. 設置期間

平成17年12月1日～平成18年3月末

### 4. その他

支社に支社長を長とする同様の組織を設置しました。